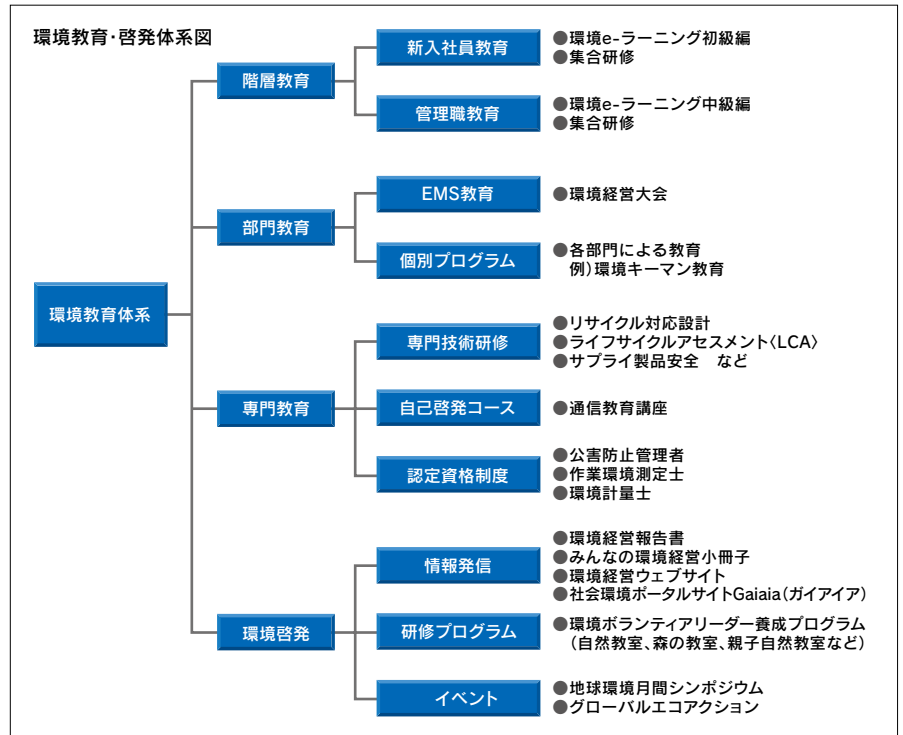


## 地球市民としての自覚をもち、自ら環境経営を推進できるよう社員の育成に取り組んでいます。

全員参加の環境経営を実りあるものにするには、トップの意思表示や各部門での積極的な活動はもちろん、一人ひとりが自らの業務で環境経営を実践していける社員の育成も重要です。環境経営は企業としての活動ですが、実際は社員一人ひとりが行っている活動だからです。リコーグループには、全世界で10万人を超える社員がいます。社員の意識のもち方によって、同じ活動でも、その成果は大きく異なってきます。「地球市民」「リコーグループの社員」「環境経営推進のスペシャリスト」そして、「環境経営の実践をより広く働きかけることのできる人」として、社員が成長していくための教育・啓発活動を行っています。



### 社員向け環境e-ラーニング初級編・中級編

#### 《リコーグループ/グローバル》

2006年度、リコー社員を対象に社内LANを通じたe-ラーニング初級編「環境経営ははじめの一歩」を実施しました。内容は「地球環境保全における企業の使命」「各部門の環境経営活動事例」などで、環境経営への理解と意識を高めることが目的です。2007年度には、国内グループ社員を対象を拡げました。2008年度は、英語字幕付きのe-ラーニング初級編ダイジェストCD版を作成し、海外極で実施しました。また、業務の中への効果的な環境視点の取り入れ方、環境経営の効果把握方法などを盛り込んだe-ラーニング中級編を新たに設け、リコー各部門の管理職や環境推進担当者への教育を実施しました。2009年度、海外極では、2008年度に実施したe-ラーニングの内容をカスタマイズした形での教育が展開されています。

### 環境関連技術研修の実施

#### 《リコーグループ/日本》

環境経営を推進するためのスペシャリストとして、それぞれの職場で環境に配慮したものづくりや、適切な化学物質の管理を行えるよう、LCAやリサイクル対応設計などの環境関連技術研修を実施しています。2009年5月は、技術系の新入社員246名を対象に、リコーグループの環境経営と環境技術戦略、および環境配慮設計とLCAについての研修を実施しました。

### 環境関連技術研修講座

講座名	
ライフサイクルアセスメント(LCA) (基礎)	騒音(基礎)
ライフサイクルアセスメント(LCA) (応用)	リサイクル対応設計
サプライ製品安全(初級)	OA機器における熱設計
サプライ製品安全(上級)	リコーグループ製品含有化学物質 マネジメントシステム(概要)
環境関連法規	

### 販売部門社員向け環境教育の実施

#### 《リコーグループ/日本》

お客様と接する機会が多い販売部門の社員が、地球環境保全とリコーグループの環境経営について正しく語ることは環境経営の環を拡げる意味でとても重要です。2009年9月には、社内イントラネット上のプレゼンテーションツールを活用し、販売部門の社員向けに環境教育を開始しました。主な内容は、「私達を取り巻く環境」「リコーグループの目指す姿」「環境

負荷の削減活動」「生物多様性保全」で、リコーグループの販売マネジャー層を対象としています。対象範囲は順次拡大の予定です。

